

Part 1 基本情報

1. ジャマイカプロフィール

- | | |
|------------|---|
| (1) 正式名称 | (和文) ジャマイカ
(英文) Jamaica |
| (2) 政体 | 立憲君主制 |
| (3) 首都 | キングストン |
| (4) 面積 | 1万1424平方km |
| (5) 人口 | 286万人(2011年)(statistical institute of Jamaica 引用) |
| (6) 民族 | アフリカ系91%、混血7.3%、その他(インド系、欧州系) 1.7% |
| (7) 言語 | 公用語: 英語 公用語のほかパトワ語 |
| (8) 宗教 | プロテスタント61%、カトリック 4%、その他 |
| (9) 略史 | 1494年コロンブスが到達。1509年スペイン領となる。1660年イギリスによりスペイン人が追放される。1670年イギリスの植民地となる。1838年奴隷解放。1944年選挙による議会設置。1957年イギリスの自治領となる。1962年イギリス連邦内で独立。近年は親米路線を踏襲。 |
| (10) 在留日本人 | 158人(2009年10月現在)(外務省各国地域情勢引用) |
| (11) 気候 | 熱帯性気候に属するが、年間を通して東・北東から貿易風が吹いていてしのぎやすい。気温は年間を通してほぼ一定で、低地で摂氏25～30度、高地で15～22度である。5～6月と9～11月が雨季となる。降雨は、山岳地帯の北斜面では年間 5000mm以上に達するが、島の南西部は半乾燥気候で 760mm程度である。 |

[参考] 「国別協力情報ファイル」国際協力機構

「外務省ホームページ-各国・地域情勢」外務省

2. 業務のための基礎データ

(1) JICA事務所の概要(ジャマイカ支所事務所)

住所 : 8th Floor, Courtleigh Corporate Centre, 6 St. Lucia Avenue, Kingston 5, Jamaica (W.I)

郵便物宛先 : P.O.Box 8202, C.S.O., Kingston, JAMAICA (W.I.)

連絡先 : 国番号 : 1-876

市外局番 : なし

電話 : +1-876-929-4069, 960-0021, 908-0847

FAX : +1-876-929-4027

URL : <http://www.jica.go.jp/jamaica/index.html>

E-mail : jm_oso_rep@jica.go.jp

執務時間: 9:00～17:00(昼休み12:30～13:30)

休日: 下記の祝日、および土、日曜日(2011年)

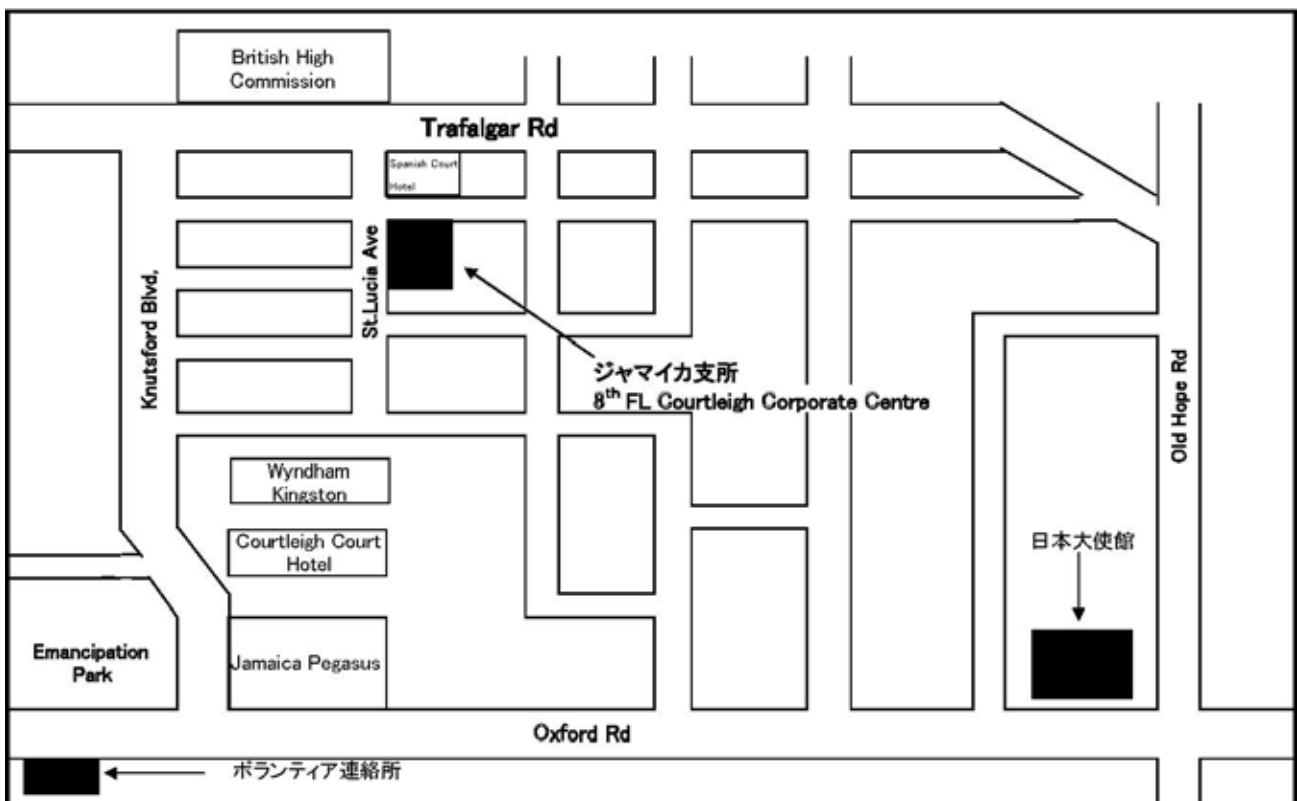
1月 3日 New Years Day (Japanese Holiday)

2月 11日 National Foundation Day (Japanese Holiday)

3月 9日 Ash Wednesday

3月 21日	Vernal Equinox Day (Japanese Holiday)
4月 22日	Good Friday
4月 25日	Easter Monday
5月 23日	Labor Day
7月 18日	Marine Day (Japanese Holiday)
8月 1日	Emancipation Day
9月 19日	Respect-for-Senior-Citizens Day (J- Holiday)
10月17日	National Heroes' Day
11月 3日	Culture Day(Japanese Holiday)
11月 23日	Labor Thanksgiving Day (Japanese Holiday)
12月 26日	Christmas Day (Extra Holiday)
12月 27日	Boxing Day
12月29日・30日	Year End Holiday(Japanese Holiday)

(2) JICA事務所周辺地図



事務所までの交通：

【空港から】

空港からはJUTA (Jamaica Union of Tourist Agency/タクシー組合)の配車係に行き先を告げるとタクシーを手配してくれる。片道約28米ドル。タクシーには、ニューキングストン地区にあるCourtleigh Corporate Centre (Used be Island Life Centre)へ行くように伝える。

【空港以外から】

タクシーの利用を勧める。タクシーは、必ずホテルなどで客待ちをしているJUTA所属のタクシーか、無線タクシーを利用すること。市内には流しのタクシーや白タクもいるが、安

全面の問題から、できる限り利用しないこと。JUTAのタクシーは車にJUTAのロゴが必ず記入されている。無線タクシーは数社あり、電話をかけて呼び出す。ナンバープレートが赤色になっているものがタクシー。料金は、市内であればおおむね400から700ジャマイカドル程度である。

<無線タクシー>

On Time Taxi Cab 電話 :926-3866/968-4772

Blue Diamond Taxi-Cab 電話:920-2041/926-2976

- (3) 日本との時差、サマータイム 日本との時差 : - 14時間
サマータイム : 実施していない。
- (4) 祝日、官公庁の休日 祝日 : 1月1日 New Year's Day 元旦
2月 Ash Wednesday
4月 Easter Friday, Easter, Easter Monday 復活祭
5月23日 Labour Day
8月1日 Emancipation day 奴隷解放記念日
8月6日 Independence Day 独立記念日
10月第3月曜 Heroes Day ヒーローの日
12月25日 Christmas day クリスマス
12月26日 Boxing Day
官公庁の休日 : 上記祝日と土曜日、日曜日。
- (5) ビジネスアワー 官庁 9:00 ~ 17:00 (役所は金曜日のみ 16:00 終業、土日休み)
銀行 9:00 ~ 14:30 (金曜日のみ 16:00 終業、土日休み)
商店 9:00 ~ 18:00 (日曜日はほとんどの店が休業)
- (6) 言語 業務 : 英語が十分通用する。
ホテル、買い物、食事 : 英語が通用する。市場、一般商店などではパトワ語が使われることもある。
- (7) 通貨 通貨 : ジャマイカドル (J\$) (1 ジャマイカドル = 100 ジャマイカセント)
- (8) 通貨レート 為替レート : 1 米ドル = 83.30 ジャマイカドル (2011 年 6 月 17 日現在)
- (9) 関係機関 【在外日本関係機関】
- 日本大使館
 - 住所 : NCB Towers, North Tower, 6th Floor, 2 Oxford Road, Kingston 5, Jamaica, W.I.
 - 郵便物宛先 : P.O.Box 8104, C.S.O., JAMAICA
 - 電話 : 929-3338 ~ 9 FAX : 968-1373
 - ホームページ : <http://www.jamaica.emb-japan.go.jp/jp/html/index.html>

【ジャマイカの関係官公庁】

- PIOJ(The Planning Institute of Jamaica)
住所 :16 Oxford Road, Kingston 5.Jamaica W.I.
電話 :960-9339 FAX :906-2214
ホームページ: <http://pioj.gov.jm/>
E-mail :info@pioj.gov.jm
- Ministry of Foreign Affairs and Trades
住所 :25 Dominica Drive, Kingston 5
電話 :926-4220 ~ 8 FAX :929-6733
ホームページ: <http://www.mfaft.gov.jm>
- Ministry of Health & Environment
住所 :2-4 King Street, Kingston
電話 :967-1100-1112 FAX :922-8862
ホームページ: <http://www.moh.gov.jm>
- Ministry of Education & Youth
住所 :2a National Heroes Circle, Kingston 4
電話 :922-1400 ~ 19 FAX :967-1837
ホームページ: <http://www.moeyc.gov.jm>
- Statistical Institute of Jamaica
住所 :7 Cecelio Avenue, Kingston 10
電話 :926-5311 FAX :926-1138
ホームページ: <http://www.statinja.gov.jm/>

(10) 有用サイト

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html> (外務省「各国・地域情勢」)
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html> (外務省「渡航関連情報」)

Part 2 生活情報

「生活情報」は特に記載のない限り、ジャマイカ駐在員事務所のあるキングストンの情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



1-1 ホテル

市内の主要ホテルはおおむね安全であるが、台所付きの部屋数は少ない。料金は高いが、時期により変動があるため、事前に確認したほうがよい。

キングストン市内の主なホテルは以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

 Yellow Page

- ・ Wyndham Kingston Jamaica
- ・ The Jamaica Pegasus
- ・ Spanish Court Hotel
- ・ Courtleigh Hotel & Suites
- ・ Altamont Court Hotel
- ・ Mayfair Hotel



The Jamaica Pegasus



Wyndham Kingston Jamaica

1-2 住宅事情

アパートメントと呼ばれるマンション、連棟や群棟のタウンハウス、独立家屋の3形態に大別できるが、治安を考慮して独立家屋は避けたほうがよい。

住宅事情は比較的問題なく、外国人の入居条件(家具付きなど)を満たす賃貸住宅は探しやすいが、価格は若干割高である。

1-3 住宅の探し方

不動産エージェントの紹介によるのが一般的である。主な不動産エージェントは以下のとおり。

 Yellow Page

- ・ Century 21
- ・ PjL Realty Ltd

1-4 住宅選定上の留意点

治安が悪いため、安全性を第一に考慮しなければならない。アパートメント、タウンハウスなど、防犯体制の整っている集合住宅を選択すること。

断水は恒常的に生じるため、集合住宅全体、または戸別に貯水タンクを備えているかを確認すること。ハリケーン(台風)に備えて、停電時の発電機を備えている物件もある。

電話は、新規申し込みから架設まで通常1カ月程度を要する。特に新築家屋の場合は、電話が使用可能な状態であることを確認すること。

1-5 住宅の契約

家賃は、1年ごとに10%程度上がるのが商慣習となっている。交渉時に確認すること。(契約期間を2年とすることで、家賃の上昇を抑制する方法もあるが、問題等があり、別の住居に移る際には違約金等が発生する恐れもあるので注意が必要である。)

家具付きでない場合、住宅契約とともに家具レンタル会社と契約することもある。

家具付きの場合は、家賃1~2カ月分の保証金を要求されることが多い。賃貸契約には家財道具の火災、盗難、災害保険は含まれていないのが一般的であり、明白な過失がない限り、借り主の責任は問われない。

集合住宅の場合は、契約に先立って、誰がどのように警備費を含む敷地管理費を負担するか、合意しておく必要がある。

独立家屋の場合は、個人で警備員を雇うか、センサーと無線をリンクしたシステムを警備保障会社と契約する必要がある。

1-6 電気、水道などの手続きと管理

電気、水道などの使用料は各自で支払う。公共料金の支払い方法は、それぞれの会社に直接支払う方法、ペイ・マスター(PAY MASTER)やビル・エクスプレス(BILL EXPRESS)等の集金代行会社に支払う方法、口座開設銀行のウェブサイトを利用する方法がある。公共料金の銀行引き落としのシステムはない。集金代行会社へ支払う際は各地に支店があるので、利用すると便利であるが、請求書1通あたり50ジャマイカドルの手数料が別途必要となる。(2011年7月1日現在)

・公共料金集金代行会社

Bill Express(www.billexpressonline.com)

Paymaster(www.paymaster-online.net)

・電話代支払い先(電信電話公社):

LIME(電話:1-888-225-5295、<http://www.lime.com/jm>)

Flow(電話:1-888-303-3000、www.flowjamaica.com)

・電気代支払い先(電力会社):

Jamaica Public Service Company Ltd.

(電話: 1-888-225-5577、www.myjpsco.com)

・水道料金支払い先

National Water Commission

(TEL : 1-888-991-6921、http://www.nwcjamaica.com/)

1-7 家電

(1) 電圧

110V、50Hzである。日本製の家電については、一応トランスなしで利用可能であるが、停電後や落雷時に過電圧が流れるケースがあるので、常時通電している冷蔵庫やパソコン等は、サージ・プロテクター(雷・過電圧保護)等を利用した方がよい。

(2) コンセント、モジュージャックの形

コンセント、プラグの形は、日本と同様である。接続コネクタの形状は、日本と同じモジュージャックであることが多い。

(3) 家電製品

家電製品は豊富にあるが、やや高価である。日本式の炊飯器は入手困難であるため持参したほうがよい。(機能にこだわらなければ家電販売店で入手可能。)

また、パソコンも日本語環境のものは売っていないため、持参した方がよい。



コンセント



モジュージャック

1-8 家具保険

特に必要はない。

1-9 その他

ジャマイカでは、住宅への侵入者が銃器を携行している可能性が高いため、事前の侵入予防策がきわめて重要である。警備に関するチェックは慎重の上にも慎重に行わなければならない。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1) 一般事情

一年を通して夏服を着用する。品質、価格にこだわらなければ一般的な衣類は入手できる。

仕事着は男性の場合、ワイシャツにネクタイ、女性の場合も襟付きシャツにパンツまたはスカートが一般的で、基本的に日本と変わらない。表敬訪問などの際には背広の着用が望ましい。

(2) 日本から持参したほうがよい衣料

質、着易さ等を考えると衣料、靴ともに必要量を持参すること。

就学児童がいる場合は、学校のインターナショナルデーなどのために浴衣を持参するとよい。

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

Tシャツ類は入手できる。

(4) その他の留意点

通常は夏服で十分であるが、高地や山岳地帯、冬季(11～2月)は朝夕の気温が下がるため、長袖やジャケットなども必要である。また、屋内で業務する場合でも、エアコンが必要以上に効いていて、部分的な温度調整が出来ないこともあるため、長袖やジャケットが必要になる場合もある。冬物の入手は困難なので、冬季に一時帰国などの可能性がある場合は多少の冬物を持参したほうがよい。

2-2 礼装

(1) パーティー

男性はスーツにネクタイ、女性はワンピースまたはスーツなどを着用する。ロングドレスなどは不要である。

(2) 式典

日本大使館主催で、新年会や天皇誕生日の式典がある。その際は、男性は背広にネクタイ着用、女性は通常のワンピースやスーツでよい。ジャマイカの祝日の公式行事にJICA専門家、JICA職員が招待されることはほとんどないが、招待された場合は上記と同じ服装でよい。

(3) 冠婚葬祭

婚礼にはパーティーと同様の服装でよい。葬儀には黒を基調とした服装が望ましいが、男性はダークスーツに黒のネクタイでもよい。

(4) その他の留意点

礼服は必ずしも必要ではないが、できれば持参したほうがよい。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

ドライクリーニングができるクリーニング店は多数ある。通常、4～7営業日で仕上がる。アメリカ製アイロン、電気洗濯機などは現地で入手可能。アパートメントにはコインランドリーがある。

(2) 仕立て、修繕

婦人服の仕立て店があり、日常着であれば問題なく仕立てられる。生地も購入できる。

(3) 保管

ナフタレンは販売されているが、防虫剤などを持参したほうがよい。

2-4 美容院、理髪店

ヒルトンホテルやペガサスホテルなどのホテル内にある(「1-1 ホテル」を参照)が、髪質の違いからか、仕上がりは日本人にとって満足なものとはいえない。

男性向け理髪店の場合、ジャマイカ人男性の髪の毛がストレートでないことから、ストレートの髪を切ったことがない理髪師がほとんどである。ただし、女性の場合、ストレート・パーマをかけるジャマイカ人女性も多いことから、出来栄はともかく、ストレートの髪にも対応は可能。美容院によっては男性の入店も可。

大型スーパー、電気店、理髪店に行くと日本人のストレート家庭用の散髪セットは市販されているが、ハサミ、電気バリカンなどが必要であれば、日本から持参したほうがよい。

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

欧米文化の影響が強く、チップの習慣がある。

(2) 各種サービスに対するチップ

空港、ホテルでの荷物運搬などには、通常荷物1個につき1米ドル程度。レストランでは、料金の約5%～10%(ただし、請求書に含まれていることもあるので、要確認)をチップとして支払う。

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

キングストンやモンテゴベイには、日本食、中華、イタリア、フランス、メキシコ、中近東、インド、アジア料理のレストランがある。韓国料理はない。

(2) 飲食店

キングストン市内にある日本料理店は、米国資本のチェーン店である「イーストジャパニーズレストラン」(住所;Market Place Centre 67 C Spring Rd ,TEL960-3962)やCOCORO(こころ)レストラン(Mayfair Hotel 4 West Kings House Close ,TEL926-1610)、KATANA EXPRESS(29 East King House rd in Loshusan Supermarket ,Tel:946-2852)が営業している。(また、北海岸のホテルには鉄板焼専門店もあるところがある)。

下記の専門料理店のほか、最近、短距離世界記録保持者であるユセイン・ボルトやクリケット選手がオープンしたスポーツバー兼レストランがある。

また、「ケンタッキーフライドチキン」「ピザハット」「サブウェイ」「バーガーキング」「ウェンディーズ」などのアメリカ資本のファストフード店が多い。また、「ジューシー・パティ」(パティ)のローカル・チェーン店も国内に展開している。

主なレストランは次のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。

< 中国料理 >



- ・Jade Garden Restaurant
- ・Dragon City Restaurant
- ・Bamboo Village Restaurant

< ジャマイカ料理 >

- ・Hot Pot Restaurant Ltd

< イタリア料理 >

- ・Evita's Italian Restaurant

< インド料理 >

- ・Akbar Indian Restaurant

< 地中海(レバノン・イタリア)料理 >

- ・Chez Maria

< タイ料理 >

- ・Thai Garden

その他、主要新聞に折り込みや、ホテル、レストラン等、無料で入手できる不定期刊行冊子THE JAMAICA RESTAURANT「Menu Guide」等でレストラン情報の確認が可能である。



Jade Garden Restaurant

4-2 食料

(1) 一般事情

食料の自給率は低く、多くを輸入(特に北米)に頼っているのが現状である。輸入品の価格は高いものの、基本的な食材は市場に出回っており、不足することは少ない。主なスーパーマーケットの食品の衛生管理状態は良好である。

ただし、ハリケーン・シーズンなどは、一時的に一部の商品がなくなる場合もあるので、注意が必要。

(2) 主な食品の出回り状況

< 米 >

ジャマイカ産米、輸入米とも長粒米が多く、常時出回っている。そのほか、日本米(アメリカ産の「こしひかり」、「国宝」や「錦」)などもあるが、品切れの時もある。もち米は、稀にスーパー等で販売されている。(中国製の糯粉は比較的入手が容易。)

< パン >

ジャマイカで製造している食パン、フランスパン、ドイツパン、クロワッサン等の他、アメリカから輸入されたベーグル(冷凍)、クロワッサン(冷凍)などがある。

< 肉類 >

牛肉、豚肉、鶏肉、マトン(ラム)、ヤギ肉がある。スライスされたものはなく、部位ごとにパックされて売られている。ハム、ベーコンなどの加工品はジャマイカ産、輸入品ともに各種揃っている。

<野菜>

タマネギ、ジャガイモ、ニンジン、キュウリ、レタス、キャベツ、セロリ、もやし、白菜、ピーマン、ニンニク、アスパラガス、ネギ、ショウガ、大根、カラシ菜、中国菜、なす、大根などが揃っているが、質はよくない。また、ほとんどが輸入品のため割高である。輸入および現地生産の豆腐も広く出回っている。

<乳製品>

チーズ、バター、ヨーグルト、生クリームなど、大半が輸入品であるが、品数は豊富である。

<果物>

マンゴー、パパイア、バナナ、パイナップル、オレンジ、グレープフルーツなどのジャマイカ産トロピカルフルーツは豊富で味もよい。リンゴ、ブドウ、キウイ、メロン、梨などの輸入品もある。

<魚類>

種類、量ともに少なく、一般のスーパーマーケットでは日本人が期待する魚は入手できないが、冷凍コーナーで、サーモン、エビ、白身魚の切り身、ムール貝、イカなどが入手可能。缶詰コーナーで、エビやカニの水煮の缶詰も売っている。新鮮な魚は、漁村が、キングストンでは、JOJO(スーパーマーケット)の屋外に出店しているHannah's Fish Place(火~土)で、サワラ、タイ等が入手可能。ただし、その日の漁次第となるので、入荷状況は日によって異なる。エビはあるが、イカ、タコなどはない。

<調味料>

中国料理や西欧料理の調味料、スパイスなどは豊富である。日本料理の調味料としては、しょうゆ(アメリカ製「キッコーマン」)は比較的、どこでも入手が可能。中華食材店 Fresh Approach や Loshusan Supermarket では、米酢、だしの素も入荷状況次第であるが入手可能。米国製ウスター・ソースは比較的入手しやすいが、中濃ソースはない。

<食用油>

ベジタブルオイル、コーンオイル、ソヤビーンオイル、オリーブオイルなどは常時入手できるが、価格は高い。

<酒類>

ラムが特産品である。そのほかビール、ワイン、ウイスキー、ブランデー、各種リキュールなどが豊富である。まれに日本酒(アメリカ製)もある。ビール、ラム以外の価格は高い。

<飲料水>

水道水は比較的良質といわれているが、飲用には煮沸したほうが安心である。ジャマイカ産、輸入の各種ミネラルウォーター、スプリングウォーターは常時購入可能である。

<菓子>

「ハーゲンダッツ」アイスクリームのほか、ケーキの材料も入手可能である。

(3)食料の入手

市内にはいくつかのショッピングモールが形成され、大型スーパーマーケットもあるので買い物には不自由しない。

中国食材店ではアメリカ製パック豆腐、乾燥シイタケなどが入手できる。また、中国産の緑茶、ウーロン茶もある。

主なスーパーマーケットは以下のとおり。



- ・Sovelin Supermarket
- ・Sovelin Manor
- ・Barbican Sovelin Supermarket
- ・Loshusan Supermarket New Kingston
- ・Mega Mart
- ・Loshusan Supermarket Barbican



Loshusan Supermarket New Kingston



店内

上記のほか、ほとんどのモールに入っているHi-Lo Food Stores、Lane Supermarket、SuperPlus、Lee'sのチェーンがある。ハーフウェイ・トリー地区にもショッピングモールがある。

4-3 食器、調理器具

(1)食器、調理器具などの入手

冷蔵庫、冷凍庫、コンロ(ガスコンロと電気コンロがあり、オープン付きが一般的)、電子レンジ、トースター、ミキサー、フードプロセッサーなど、調理用電化製品の価格は高いが豊富にある。まな板、鍋、フライパン、皿、コップ、フォーク、ナイフ、スプーンなどの食器類も入手できる。

皿などは中国製が多く、ヨーロッパからの輸入品は高価である。中華鍋、蒸しかご等中国調理器具は中国食材店で購入できる。

また、食料品を除き、消費税(表示価格の16.5%)がかかる。

主な入手先は以下のとおりである。

- ・Courtsチェーン(キングストン市内の3店舗のほか、主な地方都市に支店がある)
- ・Azansチェーン(ほとんどのモールにある)

このほか、ショッピングモール内にさまざまな小売店がある。

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

保温、タイマー付きの炊飯器、包丁(片刃の包丁を持参する場合は砥石も)、和食器などを持参するとよい。現地は電圧110V、50Hzで、コンセント、プラグの形は日本と同様である。

5. 生活用品の購入



5-1 家電製品

ハーフウェイ・トリートリーやソベリンマーケットなどの大型モール内、Court'sなどの家具販売チェーン店等で、ほとんどの家電製品が販売されている。

5-2 家具

該当情報なし。

5-3 日用品、雑貨

日用品、雑貨はほとんどのスーパーで売っているが、ほとんどが輸入品のため高価。

5-4 工具、素材

工具などは、以下のホームセンターで入手できる(詳細はPart3イエローページを参照)。



・H & L True Value-Lane

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

主な銀行は以下のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・National Commercial Bank, 1-7 Knutsford blvd Branch
- ・The Bank of Nova Scotia Jamaica Ltd.
- ・RBTT Bank Jamaica Ltd

上記の銀行は、ジャマイカ国内に支店が多いため、利用しやすい。また、欧米諸国との連絡が密にとれており、為替の出入金が円滑に行われ、経営規模が比較的大きいが、格付けは高くはない。銀行発行のデビット・カードで、スーパーマーケット、ショッピングモール等での支払いが可能。ただし、支払手数料が口座から引き落とされる。

(2) 口座の開設と閉鎖

デポジット(100米ドル)を預金すれば外貨口座を開設できる。

米ドル口座とジャマイカドル現地口座の2口座を開設するのが便利で、米ドル口

座はニューヨークや日本の銀行からの送金受け取り用に、ジャマイカドル口座は通常の代金支払いや受け取りなどに、よく利用される。

現地で日本円からジャマイカドルへの換金はできないので、現金もしくは、T/Cで米ドルを持参するのが便利である。

(3) 小切手

小切手は受け取りを拒否する取引先があるので、支払い時には事前に先方に小切手での支払いが可能かどうか確認を必要とする。

(4) 換金方法

換金レートは、ウエスタン・ユニオン、銀行、ホテル、大手スーパーマーケットの順で悪くなる。T/Cからの両替もできるが、現金よりもレートが悪く、換金できない銀行もある。

キングストン市内であれば、ほとんどの大きな商店で、米ドル紙幣での買い物も可能であるが、一般的にはジャマイカドルでの買い物となる。なお、日本円からの換金は、一般的には不可。

6-2 クレジットカード

VISA、MasterCard、American Expressは、国内の主要都市および、北海岸のリゾートホテルであれば利用可能。JCB、Diners Clubは一部でのみ利用可能である。

使用する場所によっては、パスポート、運転免許証などの写真付きの身分証明書が必要。Cirrus、Plusのカードであれば、ATMによる現地通貨のキャッシングも可能。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1) 一般事情

国土が狭いこと、旅客用鉄道がないことから、車が国内移動の主要な手段となっている。

<バス>

主要都市間は長距離バスで結ばれており、本数も多い。しかし、犯罪に巻き込まれやすいため、慎重に利用する必要がある。

<タクシー>

多くの乗り合いタクシーが市内を走っているが、治安の問題から利用は勧められない。利用する際は、政府公認のタクシー(ナンバープレートが赤)が信用のおけるJUTA(Jamaica Union of Tourist Agents / タクシー組合)のタクシーを選ぶ方がよい。

On Time Taxi(TEL: 926-3866)も24時間営業だが深夜は台数が少なくなる。

<航空>

キングストン～モンテゴベイ間をジェット機が毎日数便運航しており、料金は往復

でUS\$130-240程度である。また、双発のプロペラ機が日に数便の割合で国内主要都市を結んでいる。

(2) 空港から市内への移動

空港から市内までは、安全のため公共バスの利用を避け、JUTAのタクシーを利用したほうがよい。通関出口にJUTAの事務所がある。所要時間は30～40分程度で、料金は約28米ドル。料金には規定があるが、外国人にはわかりにくいので、あらかじめ行き先の規定料金を知り合いのジャマイカ人に聞いて、乗車の際に運転手に料金を確認するのが安全である。支払いは米ドルでも可能である。

(3) 自家用車を利用する場合

日本と同様に右ハンドルの左側通行である。キングston内の主要交差点には信号機が設置されており、全線舗装されているものの、路面状態はあまりよくない。

車の数が多いわりに道幅が狭く、また、排水溝が設けられていないため、雨季には雨水が川のように路面を流れる。

近年、日本からの中古車が大量に輸入されるようになり、朝夕の渋滞が深刻な問題になっている。ラッシュ時の通勤、通学の所用時間は一定しないため、余裕をもって早めに出かける必要がある。

一般的なドライバー、タクシー・バスのドライバーもマナーは良いとはいえず、運転中は周囲の車の動きに注意が必要である。

キングstonから地方へ行く道路は近年高速道路が開通したが、ほとんどの場所で山間部を抜けるためカーブが多く見通しも悪い。運転には十分な注意が必要である。

また、主要幹線道路では時速80km以上で走行しているので、十分に車間距離をとることが大切である。

(4) レンタカーなどを利用する場合

レンタカーは、現地の交通事情に慣れるまでは勧められない。料金は1日70～120米ドルと割高である

主なレンタカー会社は以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Island Car Rentals Ltd.
- ・Galaxy Leisure & Tours Ltd.

(5) 地図

全国および主要都市の道路地図は、書店やガソリンスタンドで購入できる。

7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

軽度の自損事故の場合は、最寄りの警察署へ出頭して届ける。

相手がいる場合や大きな事故の場合はまず警察(電話 : 119)に通報し、対処方法を仰ぐ。当事者間で運転免許証番号、保険番号、Certificate of Fitness番号(車検証)を控え、証人がいれば連絡先を確認する。

ただし、被害者の親類が近くにいる場合、報復を受ける可能性もあるので、注意が必要。

(2) 救急病院

各地の拠点病院に救急部が設けられている。救急車(電話 :110)は車の手配に時間がかかるため、民間救急会社や自家用車で搬送したほうが早いこともある。

(3) 車両の盗難、車上荒らし

需要の大きい「カローラ」などのスペアパーツを入手する目的で、車両本体が盗まれることがある。車内の荷物の置き引きは多くはないが発生しているので注意が必要。盗難よけのアラームシステムが各種市販されており普及している。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

日本と同様に左側通行である。

運転免許取得のための試験問題集が市販されており、交通法規、交通信号などが記載されているので確認しておくといよい。

(2) 罰金、罰則

違反をすると警察官に切符を切られ、罰金を支払う。重大な交通違反を犯した場合や罰金が払えない場合は裁判所に出頭する。

キングストン市内では、違法駐車のリッカー移動が頻繁に行われているので、留意すること。

7-4 車の修理

(1) 部品

ジャマイカで販売されている日本車(新車)は海外仕様であるため、日本と同じ車種でも部品が異なる場合が多い。したがって、日本で使用していた車両や中古車を持ち込んだ場合には、部品の調達が困難なことがある(十分な整備をした車であれば中古でも約2年間の使用に問題はない)。

現地で購入した新車の場合は、販売会社が整備工場を持っているので問題はない。

(2) 修理工場

各メーカーの代理店があり、それぞれ整備工場を併設している。特に「トヨタ」「ホンダ」「三菱」「スズキ」「日産」等は輸入される台数が多いため、整備システムが整っている。

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

電話の普及率は高く、携帯電話も広く利用されている。通話状態は良好で混線などはほとんどない。台数は少ないものの公衆電話もあり、専用のカードがある。

(2) 国内電話

トーン、パルス両方が使われている。料金は基本料金、通話料金、消費税20%の合算で算出される。

(3) 国際電話

国際電話は携帯電話(Digicel社)からの利用が安価であり、日本への通話料は1分間あたり35円程度である。

携帯電話からの国際電話のかけ方は次の2とおりである。

・ <世界各国共通方法>

携帯端末で「+」を表示し、国番号(日本の場合は81)-市外局番(はじめの0を除く)-相手先電話番号

・011-国番号(日本の場合は81)-市外局番(はじめの0を除く)-相手先電話番号

固定電話から国際電話を利用する人は、あらかじめ電話会社のCable & Wireless Jamaica(詳細はPart3イエローページを参照)にWorld Direct Serviceという国際電話登録を行い、ダイヤル113の後に流れるアナウンスに従い電話を掛ける。

・113-アナウンス-CIS Access PIN番号-011-国番号(日本の場合は81)-市外局番(はじめの0を除く)-相手先電話番号

(4) 携帯電話

携帯電話はかなり普及しており、広く利用されている。Digicel社であれば、ほとんどの地域で使用が可能。なお、日本のDOCOMO(FOMA)、au、vodafoneなどの3G携帯であれば、ローミングによる使用が可能。(海外対応端末を持参するか、現地にて端末を購入する必要がある。)

代表的な会社にDigicel社(www.digiceljamaica.com/home/)がある。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

国際回線を利用するには国際電話登録と同様にWorld Direct Serviceの登録が必要である。

(2) テレックス

該当情報なし。

(3) 電報

LIME社で、日本を含む海外へ電報を打つことができる。国内で電報を使うことはほとんどない。

(4) インターネット

数社のプロバイダーがインターネット接続サービスを提供しており、料金は、ダイヤル・アップ、ADSLなどのプランによって異なる。主要都市では、有料の無線LAN電波が飛んでいるところもある。

代表的な会社としてFlow社 と LIME社があるが、LIME社の場合、最高速ADSLプランで、1.0Mbps(ベストエフォート)と、日本と比較してかなり低速である。料金は月額固定だが、US建てをジャマイカドルで支払うため、レートによって毎月の支払い額は異なる。

・LIME TEL 1-888-225-5295

・Flow Jamaica 1stFloor, Courtleigh Corporate Centre, 6 St. Lucia Ave,
TEL1-876-620-3000/3111

なお、Digicel社は携帯電話による4Gブロードバンドネットワークを提供しており、モデムとプリペイドカードを購入すると即インターネットへの接続は可能である。

8-3 郵便

(1) 一般事情

郵便事情は悪くはなく、日本からの航空郵便は約2週間程度で届く。

手紙は自宅へ配達される。あて先が私書箱の場合は開設した郵便局まで受け取りに行くことになる。郵便小荷物は局に届いた旨の通知が配達されるので、これを持って指定された郵便局へ出向き、手数料、関税などを支払って受け取る。

国内郵便は、はがき、封書とも15ジャマイカドルであるが、所用日数はまちまちであり、一定していない。早いものは2、3日、遅くなると1カ月程度かかる。

国際郵便は、日本までの場合、はがき60ジャマイカドル、封書100ジャマイカドル(15gまで)である。日本までの所要日数は2週間から1カ月程度。

キングストン市内の代表的な郵便局は以下のとおりである。いずれも国内・国外郵便、小包を扱っており、中央郵便局(CSO)は全体を統括している。



・Central Sorting Office (CSO、中央郵便局)

・General Post Office

・Liguanea Post Office

(2) 課税

税率はものによって異なり、贅沢品の場合は100%を超える。

(3) 国際宅配サービス



代表的な国際宅配サービス会社として、DHL、FEDEXがある(詳細はPart3イエローページを参照)。

9. コンピューター



9-1 ハード、ソフト

(1) 調達の方法

IBM、DELL、HPが現地に支社もしくは販売代理店を構えている。パソコン、ソフトウェアをはじめ、外付けハードディスク、モデム、CD/DVD-RW、ヘッドフォン・マイク、液晶モニター、ハブポートなど周辺機器販売店は多数あり、入手も容易で修理も可能である。

日本から持参したプリンター等は交換用のインク・カートリッジの入手が出来ないものもあるので、現地購入した方が良い。ただし、部品、周辺機器などはアメリカから取り寄せるため、入手まで時間がかかることもある。

Macintoshの利用者は少ないが、本体、ソフトウェアなどの一部は販売されている。最新の機種を揃えているが、正価に近い価格で販売されている。OS、ソフトウェアなどは英語版となる。

日本語のソフトウェアは個人で輸入しない限り、まったく入手できないので必要であれば、ソフトウェアなどをセットアップしたものを日本から持参するほうがよい。

なお、現地での一般的なソフトウェアはMicrosoft Officeで日本語版であれば、ひと通りの用は足り、英語版Microsoft Officeファイルとの互換も問題なく行える。

パソコン出張修理会社 Starlites Ltd Tel:946-1494

(2) 使用の際の注意

突然の停電、落雷対策として、サージ・プロテクター機能を持ったUPSを使用することが良い。UPSは当地でも入手が可能。

(3) 修理

「(1) 調達の方法」を参照。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

(1) 就業時間

就業時間は、9:00～17:00(土・日は休み)。昼休みは、12:30～14:00である。残業はほとんどない。

(2) 有給休暇

勤務1年以上は14日間、10年以上になると21日間の有給休暇がある。

(3) 執務室

個室は冷房が完備されているので、業務上支障を来すことはない。

(4) 通勤事情

自家用車で通勤しているが、通勤時間帯の渋滞が深刻化している。

11. 出入国手続き



11-1 入国

(1) 空港施設概要

キングストン空港に飛行機が到着したら、専用の入口から空港内に入る。最初に入国審査を受け、旅券、入国カードと税関申告書のチェックを受ける。その後荷物を引き取り、税関検査を受けて空港を出る。

(2) 入国手続き書類

通常、機内で入国カードと税関申告書の配布を受けるが、入国審査エリアにも双方が用意されている。記載事項は他の国と特に相違ない。

赴任時は片道航空券で入国するため、受け入れ機関である企画庁(The Planning Institute of Jamaica : PIOJ)と国家安全保障省からの受け入れ確認文書を赴任前に受け取り、搭乗するアメリカの空港および入国審査時に提示する必要がある。通常は往復のチケットを持参しなければ入国できない。

(3) 入国審査

質問されるとすれば、現地の滞在先および連絡先、滞在目的、期間などである。

(4) 税関検査

税関検査では、なまもの、薬品などの持ち込みは問題となる。電化製品の持ち込みが判明した場合は、一時保管倉庫に預け、後日引き取り手続きを経て受け取ることになる。禁制品(麻薬、刀剣類など)、ワシントン条約に触れる保護動植物製品、検疫対象の動植物などの規制品以外の持ち込みは問題ない。特に麻薬の検査は厳しいので、見ず知らずの人の荷物(麻薬が混入されることもある)を預からないことが大切である。

(5) 空港内での留意点

預かり荷物が盗まれる可能性があるので、到着後は速やかに機外に出て入国審査を終え、早めにBaggage Claim(荷物が出てくるベルトコンベアのところ)に着くことが肝要である。

(6) 出迎え

空港内での待機は手続きが煩雑であるため、到着出口にて待機するのが一般的。

(7) 空港からの主な交通手段

市内まではJUTAというタクシー組合の小型バスかタクシーを使う。料金には規定があり(「7-1(2) 空港から市内への移動」を参照)、米ドルでの支払いも可能である。到着出口にJUTAの事務所がある。

(8) その他の留意点

空港内のカートは空港の外では使用できないので、荷物は自分で運ぶかポーターに依頼する。この際、チップとして荷物1つにつき1米ドル程度を支払う。

空港内に両替所があるが、安全面を考慮して、ホテルでの換金を勧める(ホテルでも同程度のレートで換金できる)。

11-2 出国

(1) 出国時の概要

空港入口で航空券およびパスポートを提示して空港内に入る。航空会社のカウンターでパスポート、出国カードを提示して搭乗手続きを行い、ボーディングパスを受け取り、荷物のX線検査を受け、搭乗ロビーへと向かう。

(2) リコンファーム

3日前までに一度行い、念のため搭乗日にフライト変更を含め再度確認する必要がある。

(3) チェックイン

チェックインタイムは、飛行機出発時間予定時刻の2時間前。ホテルのあるニューキングストン地区から空港までは車で通常30分程度であるが、渋滞が深刻化しているため余裕をもって出発する必要がある。

(4) 空港利用税

空港利用税は、航空券発券時に空港券代金とともに徴収されるため、出国時の支払いは不要である。

(5) 出国手続き上の留意点

出国の際に出国審査は特になく、各航空会社チェックカウンターで、出国カード(入国カードの控え)に必要事項を記入し、提出する。出国カードは大切に保管しておく必要がある。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

電話、電気、水道などの料金を精算し、現地銀行口座の閉鎖を行う。

(2) 車の処分

知人などに売却することが多いが、車体にFor Saleの張り紙を出して買い手を見つける方法や新聞のBuy&Sellコーナーに広告を出す方法もある。外貨精算や支払い時期など、売買は複雑な要素を含むので、慎重に行う必要がある。また、車両登録やナンバープレートの変更などに時間がかかるので、時間的な余裕を十分にもって進める必要がある。

車両価格は政府公認の会社が適正価格証明を発行するので、これに基づいた売買を行うことになる。元の所有者が免税措置をとって輸入した場合、3年以上経過していれば税金は免除になるが、これより短い場合は、購入者が残りの月数に応じた税金を支払うことになる。また、輸入後の年数にかかわらず消費税が加算される。

(3) 家財道具の処分

現地で処分する場合は、ガレージセールを開いたり自分がかかわった機関(たとえば、学校やゴルフクラブ)の掲示板を利用したりして買い手を探するのが一般的である。

日本への輸送は、少量の場合はDHLなどの国際宅配便か郵便を利用する。大量

の場合は輸送会社に依頼する。輸送会社ではパッキングから輸出手続きまでの一切を代行する。

主な会社は次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・DHL Jamaica Ltd.
- ・Federal Express Jamaica Ltd.
- ・B. L. Williams International Ltd.

(4)住宅の明け渡し

家主への通知時期などは契約内容により異なる。明け渡しは家主、不動産会社の立ち会いで行うのが望ましい。保証金は、米ドルで支払った場合は米ドルで返納される。借り手の責任でダメージがあったときは、修復後、経費を保証金から差し引かれる。

(5)外貨持ち出し規制

現地通貨の持ち出しはできない。

12. 治安、 緊急時の心得



生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1)一般事情

昨今の傾向として、警察や政府の経済運営に反発する住民などがデモを引き起こすことが多くなってきている。

2010年5月には、キングストンでダウンタウンのギャングの頭が、米国政府により麻薬・銃首謀者として指名手配され引き渡しの要求を受け、当国警察とギャングによる抗争により、一般市民を含む約80人が死亡。

1998年9月には、キングストンでダウンタウンの有力者が犯罪被疑者として警察に逮捕されたことに抗議する大規模なデモが2日間にわたって行われ、在ジャマイカ日本大使館から注意喚起が発令された。幸いにして、この事件では日本人が巻き込まれることはなかったが、その後も全国各地で、警察や当局に反発して道路を封鎖するデモなどが発生しており、地方都市においても治安状況には常に注意を払う必要がある。

当国政府より外出禁止が発令された。幸いにして、この事件では日本人が巻き込まれることはなかったが、その後も全国各地で、警察や当局に反発して道路を封鎖するデモなどが発生しており、地方都市においても治安状況には常に注意を払う必要がある。

1999年4月には政府財政赤字削減のため政府がガソリンに対する税金の増額を断行。ジャマイカには鉄道がなく、バスや乗り合いタクシー、タクシー、自家用車が広く国民の交通手段として普及しており、国民生活への影響がきわめて大きいにもかかわらず自動車用燃料に対する増税が十分な議論も行われないうまま実施に移されることとなり、ガソリンの価格が突然平均31%上昇することに端を発して、キングストンを中心に住民による道路封鎖や反政府デモ、商店の略奪などが行われ、3日

間外出禁止令が敷かれた。地方都市でも道路封鎖やデモが行われ、JICA専門家、協力隊員とも自宅待機を強いられる事態となった。

(2) 対処法

緊急事態の発生に備えて常に居場所を明確にし、通信手段の確保に努めることが大切である。

ジャマイカの二大政党であるPNP、JLPには、それぞれ党のイメージカラーがあり、選挙キャンペーン期間中は、それぞれの政党を支援する支持者は、「緑」または、「オレンジ」の服を着て支援している。キャンペーン会場等で、突発的に暴動が発生するケースが多いので、会場に近寄らないことはもちろん、どちらかの政党支持者と間違えられないように、キャンペーン期間中には、「緑」または「オレンジ」の衣服は身に着けない等の注意が必要。

12-2 強盗、盗難

(1) 一般的治安状況

近年の統計は、10万人あたりの犯罪発生率を日本と比較した場合、殺人事件は約50倍、強姦事件は約18倍、強盗事件は約15倍ときわめて高い。凶器もナイフ、蛮刀のほか拳銃が使用されるケースが多いなど突発的で暴力的な犯罪が多い。半面、睡眠薬強盗などの事例は極端に少ない。

発生場所はキングストンのダウントウン、スパニッシュ・タウンなどかなり限定されているが、近年は山の手住宅街でも武装強盗による殺人事件が発生している。しかし、一般の在住外国人が重大事件に巻き込まれるケースは少ない。在住外国人の被害が少ないのは、一戸建て住居を避け、警備のしっかりしたタウンハウスと呼ばれる集合住宅に住んでいることが大きいと考えられる。

(2) 住宅の防犯対策

各国大使館員が入居しているタウンハウスを選ぶことが、強固な集団防衛となる。特に、アメリカ大使館員の入居している住居には、タウンハウス雇用の警備員のほかに、ピストルを携帯したアメリカ大使館雇用の警備員も配備されており、よりいっそう防犯対策が強固である。ただし、タウンハウスでも個々の住居の外部開口部の防犯グリル(鉄格子)、2階寝室の安全確保などのチェックは必要である。警備会社に無線でつながっているパニックボタンを押せば警備パトロールが来るシステムもある。

(3) 市中での防犯対策

家屋内で犯罪に遭遇することは少なく、ほとんどは住宅の外で発生している。したがって、「犯罪の多発している地区へ立ち寄らない」「人通りの少ない通りや暗い通りを歩かない」「TPOを考慮し、ねらわれやすい服装をしない」ことなどを心がける必要がある。

また、遺恨による犯罪も多いことから、使用人を含めて人間関係に注意すること。特に解雇などは慎重に行うべきである。

また、路上では、朝夕の通勤時間帯のバス停近くなどでも、たまたま人通りが少なくなった際に襲われるケースもあるので注意が必要。

(4) 注意すべき場所、危険地域

年間の凶悪犯罪発生数は毎年2万件以上で、その約4分の3が首都キングストンのセントアンドリュー行政区(特にダウタウン地区)とスパニッシュ・タウンで発生している。このほか、キングストン西部のオーガスタウン地区やグランツベン地区も危険地区なので注意が必要である。特に夜間は立ち入らないように注意する。

(5) 被害時の心得

犯人はナイフ、もしくは銃を持っていると考えるのが妥当であり、抵抗してはならない。犯人の顔を直視しないよう留意し、要求するものを与えること。

被害を警察に報告し、場合によっては大使館にも連絡をとること。

【安全対策アドバイス】

ジャマイカの犯罪発生率は高く、そして、最も影響を受けそうなのは地元民と思われるも、意識を高め、基本的な安全対策を講じることが必要である。

現地の地理を知ること。都市の貧困地区、公園を常に避ける。

日没後は徒歩の移動はしないこと。現地の地理に精通していない場合、日中徒歩での移動を避けること。

富裕であることを見せびらかさないようにする。

攻撃された場合、協力し、目を合わせず、急な動きは避ける。抵抗すると、さらに暴力をふるわれる。

12-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況

2004年9月に大型台風(ハリケーンアイバン・カテゴリー5)が直撃し、水道、電気、電話が数日間不通となった。この際、死者19名、約5,000件の家屋が崩壊し、相当の被害が出た。また、2007年8月にはハリケーン(ディーン)が襲来し、死者6名、約3,000件以上の家屋が被害。そして、全土で停電・断水、主要道路網のストップなどの多大な被害が出た。

(2) 防災対策

食料、飲料水、懐中電灯、ろうそく、ラジオなどを用意しておくこと。電気コンロを使用している場合は、小型ガスコンロも備えておくことが肝要である。

また、予測できる場合は携帯電話の予備電池を用意し、充電しておく。

(3) 被災時の心得

CNNや地元テレビ局からの情報を収集し、大使館の指示に従うこと。

12-4 緊急連絡先電話番号

・日本大使館 : 1-876-929-3338 ~ 9

・警察 : 119

・消防、消防車 :110

13. 社交



13-1 風俗習慣

欧米の影響が強く、したがって欧米流マナーを理解することが肝要である。

13-2 パーティーでの留意点

主催者に招待されたことへの感謝の意を伝えること。主賓より先に退場しない、子供は連れていかないなどの常識をわきまえることが肝要である。

13-3 来客時の留意点

過度な接待(特に日本のものを押しつけるようなこと)は控える。友人を迎える場合は気楽な雰囲気を出すことが大切である。

13-4 訪問時の留意点

高額ではない、気のきいたプレゼントを持参するのもいい。

13-5 禁止されている言動(タブー)

人種差別用語には注意すること。政治への関心が高く、それぞれ支持する政党があるため、政治の話題は避けること。

なお、ジャマイカでは同性愛について、過敏と思われるほどの嫌悪感が持たれているばかりでなく、法律でも禁止されている。特に男性には注意が必要。

仕草の一例としては、例え、友人同士の冗談であっても、男性が男性の肩を組む、お尻をたたく、抱きつくなどの行為は、いかなる場所も問わず、行うことは避けるべきである。又、父親が男児の子供に対して、優しく可愛がると言うことも少ない。

13-6 日本人会

2005年2月に新しく発足。会員相互間の連携、親睦融和を目的とし、総会が毎年1回、また数カ月に1回親睦会が開催される。毎年選挙により選任された会長の勤務先が連絡先となり、固定した事務所は確保されていないので、連絡先は大使館に確認する必要がある。

■ジャマイカ日本人会関係のホームページ:

http://www.geocities.jp/nihonjinkai_jam/

13-7 JICA帰国研修員同窓会

日本とジャマイカの文化交流を図るための催しが、年に数回帰国研修員同窓会及び JICA 関係者を招いて行われる。

ジャマイカ帰国研修員同窓会の活動の目的は会員相互の親睦を図り、日本とジ

ジャマイカとの友好親善関係の構築にあるとして各種の活動を行っている。また、JICA支所の対外行事や日本大使館の文化行事にも積極的に協力をしてくれている。

2009年の本年は組織結成から11年、2008年が帰国研修員同窓会設立10周年であったので、記念行事を開催した。これには日本大使館、ジャマイカ政府の協力を得ながら盛大に行なわれた。また、帰国研修員同窓会の手でキングストン所在の障害児学校(ナショナル・チュールドレン・ホーム)の児童・生徒を対象として、同校でサマースクールを一週間開催し、本邦研修で得た知見や各人の専門知識をわかりやすく披露し、普段、社会との交流の出来ない障害児に対して、励ましの交流を実施し喜ばれた。さらにJICA研修事業紹介セミナーをキングストン(首都圏)及びランナウェイベイ(地方)にて開催し、同セミナーを主体的に運営実施し、ジャマイカに於ける研修事業理解促進に貢献している。

■ジャマイカ帰国研修員同窓会のホームページ:

<http://jicaalumniassociationjamaica.webs.com>

13-8 現地の人々との交流

学校や職場関係などで限られたジャマイカ人との交流はあるが、生活上特別な交流はない。

14. 教育



14-1 教育事情

(1) 一般事情

教育制度は整っており、就学率も高い。初等教育や中等教育終了時、また高等教育進学時など、さまざまな試験が制度化されており、その成績によって各学校に振り分けられる。

(2) 日本人学校

日本人学校はなく、また、現地校の場合は試験があり、言葉などの問題から入学許可が取りにくいいため、日本人子女はインターナショナル・スクールに通っている。

< 日本語補習校について >

7歳以上の児童を対象に、運営員の自宅をお借りして第2・4土曜日、夕方4時から6時まで、各保護者が先生となり、日本語や日本文化を教えている。

日本語補習校 : 連絡先: (澤田) 1-876-905-1773 / 997-1138(Cell)

<http://www.geocities.jp/jschoolkin/index.html>

その他の子女の教育については、下記に問い合わせるとよい。

< 海外子女教育振興財団 >

URL : <http://www.joes.or.jp/>

E-mail : service@joes.or.jp

受付時間 : 9:30 ~ 17:30(祝日・年末年始を除く月~金)

住所 : 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

電話 : 03-4330-1349 FAX : 03-4330-1355

(3) 現地校、外国人学校

キングストンで外国人子女が通っている現地校は次の1校である。インターナショナル・スクールもある。詳細はPart3イエローページを参照。

< 現地校 >

 Yellow Page

・Hillel Academy School

< インターナショナル・スクール >

・American International School of Kingston (AISK)

(4) 幼稚園

外国人子女が通う幼稚園は複数ある。なお、上記の2校は幼稚園部を併設している。

14-2 教育関係施設

(1) 図書館など

国立図書館があるが日本人子女の利用はない。

15. 家庭の使用人



15-1 一般事情

人権に厳しいジャマイカでは「メイド」「サーバント」といった名称は差別用語と見なされる。家庭内の仕事をする人を「ヘルパー」と呼ぶので注意すること。

15-2 運転手

個人的に運転手を雇う習慣はなく、過去に日本人家庭で雇用した例はない。自分で運転するか、できない場合はタクシーなどを利用することになる。

(1) 雇用

該当情報なし。

(2) 日常管理

該当情報なし。

(3) 教育指導

該当情報なし。

(4) その他の留意点

該当情報なし。

15-3 家政婦 / 夫

(1) 仕事の種類と人数

ヘルパー1人が一般的である。

洗濯、掃除、皿洗いが基本で、家庭により料理や子守も任せている。ほとんどが通いで、住み込みは少ない。週に2、3日だけの雇用も散見される。

(2) 雇用

求人は知人からの紹介が一般的である。斡旋会社もあるが、信頼できる人を見つけるのは難しい。採用は、紹介者からの情報と面接の印象により判断する。あとで問題が生じないように契約書を交わすのが望ましい。試用期間を3カ月ほど設けた後、本採用とする。

給料の支給方法には週払いと月払いがある。勤務時間は通常8時間で、協議して始業時間を決める。残業手当は労働基準法で決まっており、平日は通常の1.5倍、深夜および日曜・祝日は2倍の時給となる。交通費、食費は協議により取り決める。

労働組合が強く、また遺恨による犯罪の原因ともなり得るため、解雇は慎重に行うこと。単身者等の場合は、週1回5時間程度の雇用や必要時のみの依頼も可能。

(3) 日常管理

頻繁に注意を促し、緊張感をもってもらうことが必要である。貴重品などの自己管理を怠ってはならない。

15-4 庭師、ガードマン

集合住宅が一般的なので、個々で庭師を雇うことはない。内庭の手入れなどは集合住宅全体でアルバイトを雇うのが一般的である。

ガードマンを個人的に雇用することはまれであり、集合住宅全体で警備会社と派遣契約をするのが一般的である。派遣された人員に問題があれば派遣元に相談するとよい。

16. メディア



16-1 新聞、雑誌

(1) 現地発行の日刊紙

現地日刊紙には「Daily Gleaner」「Jamaica Observer」がある。平日版は1部40ジャマイカドル(約38円)である。年間契約をすると自宅まで配達される。

(2) 日本の日刊紙

Yellow Page 「朝日新聞」の国際衛星版を購読できるが(詳細はPart3イエローページを参照)、個人で契約しなければならない。郵便事情により遅延は日常的である。

(3) 欧米紙/誌

アメリカやイギリスの新聞も購読が可能だが、地元紙2紙およびテレビ(BBC、CNN放送)で十分に情報を入手できる。

(4) 日本の雑誌、書籍

該当情報なし。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

JBCラジオなど中波、FM局は数局ある。ニュースや音楽番組が早朝から深夜まで放送されている。

(2)NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

22:00にNHKの「お昼のニュース」を受信できるが、受信状態は場所などにより異なる。詳細は下記に問い合わせるとよい。

<ラジオジャパン問い合わせ先>

NHK国際放送局企画編成部

所在地:〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話:海外から:+81-3-3465-1111 (平日/日本時間10:00~19:00)

日本国内から:0570-066066 (NHK視聴者コールセンター/24時間受付)

E-mail:nhkworld@nhk.jp

<周波数表、番組表の入手>

URL:http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html

(周波数表、番組表確認)

FAX:+81-3-5454-0888 情報番号260

(日本語放送の周波数表・番組表FAXサービス)

郵送:上記NHK国際放送局企画編成部に請求する。(無料)

(3)聴取可能なその他の外国放送

BBC、VOAの受信状態は良好である。

16-3 テレビ

(1)地上波放送局

放送局は4局あり、カラー放送で、ほぼ全土で受信可能である。

(2)衛星放送、ケーブルテレビなど

ケーブルTVはアメリカの衛星放送をケーブルTV局が受信し、受信契約した家庭に配信しており、キングストンではほとんどの地域で視聴可能である。

ケーブルTVの普及はめざましく、約110チャンネルを視聴できる。料金は設置・工事料のほか月間2,500ジャマイカドル程度(約2,425円)である。受信機がケーブルTV放送に対応していることが必要である。

・ケーブルテレビ

Flow Jamaica (TEL 1-876-620-3000)

Telstar (TEL 1-876-931-4506)

専用の衛星アンテナと衛星チューナー(ジャマイカ国内での調達出来ないため、外国からの取り寄せとなる。)を設置すればNHKの衛星放送・NHKワールドTVのみ無料で受信が可能。NHKワールド・プレミアムは、ジャマイカの場合はNHKと受信契約を結び専用の衛星チューナーを購入すれば視聴できるが、法人契約のみで個人契約は不可。

詳しくは下記のHPを参照。

http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/tv_j.html

(3)テレビ受信

受信はNTSC方式なので、日本の受信機も使用できる。ただし、電圧は110Vなので注意すること(変圧器が必要)。

17. スポーツ、 趣味、 語学学習



17-1 スポーツ

(1)ゴルフ

キングストンには、下記2カ所のゴルフ場がある。

・Constant Spring Golf Club TEL 1-876-924-1610

キングストン市内の住宅街にあり、テニスコート、スカッシュコート、プール、レストラン、ゴルフショップなどの施設がある。

・Caymanas Golf & Country Club TEL 1-876-922-3388

キングストンからスパニッシュ・タウンに向う途中にある。プール、カフェ・バーなどの施設がある。

Hilton Kingston Jamaicaの裏(エマンシパション・パーク隣)にゴルフ練習場 National Golf Academy(TEL1-876-908-4783)がある。

その他、ランナウェイ・ベイからモンテゴベイまでの北部沿岸地域に、有数の観光地となっており、多数のゴルフ場がある。その他、ネグリル、マンデビルなどにもゴルフ場がある。

(2)テニス、フィットネス

Hilton Kingston Jamaica内に会員制スポーツクラブ「Gymkhana」があり、テニスコート、フィットネスクラブなどの施設がある。プールもあるが当スポーツクラブではなく、Hilton Kingston Jamaicaの施設であるため、別途、割引料金でも利用となる。その他、Liguanea Clubなど多数のスポーツクラブ、テニスコートがある。

(3)その他のスポーツ

オーチョリオス、ポートアントニオ、モンテゴベイ、ネグリルなどジャマイカ北部沿岸地域は、有数の観光地域となっており、スキューバ・ダイビング、水上スキー、パラセーリングなどのマリンスポーツを楽しむことができる。陸地では乗馬、川ではラフティングなども可能。

17-2 趣味

該当情報なし。

17-3 語学学習

(1)語学学習施設



語学学習施設として、The Language Training Centre Ltd.があり(詳細はPart3イエローページを参照)、パトワ語と英語を学ぶことができる。その他、Alliance Françaiseにてフランス語、Venezuela Instituteにてスペイン語の学習が可能。

(2) 家庭教師

主体はクラスレッスンであるが、個人教授のための講師派遣も可能である。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

観光国であるため、外国人が旅行するにはなんら問題はない。観光地はホテルも充実しており、市街の治安の悪さを考えるとホテル内は別世界で安全である。

観光地の町中では、大麻、コカインの密売を行っていることがあるので、声をかけられても相手にしないこと。買う気もなく、ただ話していただいで、警察とギャングの銃撃戦に巻き込まれて射殺されたケースが過去にある。

観光地ではパトロール中の警官の数も多いが、たまたま細い路地に入った際に単独となり、強盗に遭遇したケースもあるため、注意は必要である。

18-2 主要観光地・保養地

ジャマイカの北海岸は観光開発が進んでおり、多くの観光ホテルがある。ゴルフ場や馬場を完備した高級ホテルも多く、その施設は充実している。成人やカップルのみを対象としたホテルが多く、子供連れで利用できるホテルは少ないが、家族専用ホテルには幼稚園のような設備を整えたところもある。また、飲食料を含むオールインクルシブ型のところもある。

在住者は、事前予約の段階でホテル側に通知しておけば、IDカードや運転免許証を提示すれば国内価格が適用され、外国人観光客の料金より30～50%安く利用できる場合がある。ただし、11月中旬から2月中旬まではハイシーズンとなり、値引き率が悪くなるかまったくないこともある。また、この期間は予約も難しい。特にクリスマスや正月は特別料金となるので注意すること。

詳しいホテル情報がわかる観光ガイドブックが観光局から発行されており、主な旅行代理店、ホテルなどで入手可能である。

子供連れで利用できる北海岸のホテルは次のとおりである（詳細はPart3イエローページを参照）。



- ・Round Hill Hotel
- ・FDR Franklin D Resort Hotel
- ・Sunset Resorts
- ・Riu Hotels & Suites
- ・Breezes Trelawny

18-3 旅行代理店

国内に旅行代理店は多いが、国際線航空券の取り扱いが主な業務である。主な代理店は以下のとおり。



- ・Discovery Travel

・Compact Travel Agency Ltd

19. 私財の輸送、 引き取り、購入



Yellow Page

19-1 家財道具

(1) 輸送会社

通関会社としては以下のものがある(詳細はPart3イエローページを参照)。

・Porter Brothers Ltd.

(2) 輸入手続き

送り状とパッキングリストを赴任時に必ず持参して引き取りとなる。

(3) 輸入貨物の受け取り港

空輸ではNorman Manley International Airport、海送の場合はキングストン港となる。

19-2 自動車

(1) 一般状況

新車に関する輸入規制はない。中古車の場合、引き取り手続きが完了するまでに製造から4年を超えるものは輸入できない。また、手続きが煩雑になり、盗難などの恐れもあることから、車に荷物を乗せて輸入することは避けたほうがよい。

(2) 輸入手続き

日本から中古車を輸入する場合は、廃車証明と送り状を用意して現地で輸入書類を作成し、手続きを行う。海送料は約20万円で所要期間は約1か月である。入港後、引き取りまでも約1か月を要する。登録までは複雑な手続きが必要となる。

(3) 現地での購入

現地で新車を購入することも可能である。車種は限られるものの「トヨタ」「ホンダ」「日産」「スズキ」「三菱」はディーラーも比較的信頼でき、特に問題はない。在庫状況にもよるが、手続きのため契約から引き渡しまで時間を要することがある。

中古車の購入も可能であるが、整備状況や価格(1300ccの新しい大衆車を免税で購入するのと大差ない)を考慮すると、あまりメリットはない。

(4) 自動車登録

該当情報なし。

(5) 免許証取得

日本の運転免許証とその翻訳を大使館に提出すると、外務省から税務署に対して免許証発行要請が出される。所定の手続きを経て、現地運転免許証を取得できる。国際運転免許証があれば、現地免許取得手続きの間も赴任から6か月以内であれば運転できる。

(6) 保険、税金

保険に加入しないと車両登録ができない。民間保険会社があり、保険は大きく分けて、事故の際に相手側も自分も補償対象になる保険(Comprehensive)と、相手

側のみが対象の保険(Third party)がある。前者は車両保険が含まれており、きわめて高額である。

日本(またはその他の国)で自動車保険に加入していた場合、保険会社の証明書を持参すれば無事故割引料金が適応される。

20. 地方都市



主要地方都市には、モンテゴベイ、スパニッシュ・タウン、マンデビル、オーチャリオス、ネグリル、セント・アンズベイ、ポートアントニオなどがある。モンテゴベイは観光地であり、国際線の発着する空港もある。

モンテゴベイを除く地方都市は首都に比べて、物価は安いですが、水、電気、電話などの設備が十分でないため、水タンクなどで対処する場合があります。治安と民情はよく、住んでみた結果、快適な生活を送っている例が多い。

Part 3 イエローページ

*特に記載のない限り、ジャマイカ支所のあるキングストンの情報が中心になっています。

1. JICA 事務所

所在地	8th Floor, Courtleigh Corporate Centre, 6 St. Lucia Avenue, Kingston 5.
郵便物宛先	P.O.Box 8202, C.S.O., Kingston, JAMAICA (W.I.)
TEL/FAX	TEL:+1-876-929-4069, 960-0021, 908-0847 FAX:+1-876-929-4027
URL/E-mail	URL : http://www.iica.co.jp/iamica/index.html E-mail : im_oso_rep@iica.co.jp

2. 日本大使館

所在地	NCB Towers, North Tower, 6th Floor, 2 Oxford Road, Kingston 5, Jamaica (P.O.Box 8104, C.S.O., JAMAICA)
TEL/FAX	TEL : 929-3338 / 3339
URL/E-mail	URL : http://www.jamaica.emb-japan.co.jp/

3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL : 929-3338 / 3339
警察	TEL : 119
消防、救急車	TEL : 110

4. ホテル

■Wyndham Kingston Jamaica

77 Knutsford Blvd. Kingston 5
TEL : 1-888-429-5400 FAX : 926-7439
URL : http://www.wyndham.com Email : reservations@wyndhamkingston.com
VISA, MasterCard, American Express

■The Jamaica Pegasus

81 knutsford Blvd. Kingston 5
TEL : 926-3690 ~ 9 FAX : 929-5855
URL : http://www.jamaicapegasus.com/ E-mail : dos@jamaicapegasus.com
VISA, MasterCard, American Express

■The Courtleigh Hotel & Suites

85 Knutsford Blvd. Kingston 5
TEL : 929-9000 FAX : 926-7744
URL : http://www.courtleigh.com
VISA, MasterCard, American Express

■Altamont Court Hotel

1-5 Altamont Terrace, Kingston 5
TEL : 929-4497 FAX : 929-2118
URL : http://www.altamoncourt.com/ E-mail : altamontsales@cwjamaica.com
VISA, MasterCard, American Express

■Mayfair Hotel

4 West Kings Hse Cl, Kingston 10.
TEL : 926-1610 FAX : 926-8380
E-mail : mayfairhotel@cwjamaica.com
VISA, MasterCard, American Express

■Spanish Court Hotel

1 St. Lucia Avenue, Kingston 5, Jamaica
TEL : 926-0000 FAX : 926-1613
URL : http://www.spanishcourthotel.com/ E-mail : info@spanishcourthotel.com
VISA, MasterCard, American Express

5.不動産エージェンツ

■Century 21

TEL: 906-4710 FAX:906-4711

■PJL Realty Ltd

Diplomat Rentals TEL : 960-3440/428-4796

6.レストラン

< 日本料理 >

■「イースト」レストラン

Market Place Centre 67 C Spring Rd

TEL: 960-3962

■COCORO(こころ)レストラン

Mayfair Hotel 4 West Kings House Close

926-1610

■KATANA EXPRESS(かたなレストラン)

29 East King House rd in Loshusan Supermarket

Tel: 946-2852

< 中国料理 >

■Jade Garden Restaurant

Sovereign Centre, Kingston 6

TEL: 978-3476

■Dragon City Restaurant

17 Northside Drive, Kingston 6

TEL: 927-0939

■Bamboo Village Restaurant

Village Plaza, 24 Constant Spring Rd. Kingston 10

TEL: 754-4032 ~ 5

< ジャマイカ料理 >

■Hot Pot Restaurant Ltd

2 Altamont Terr Kingston 5.

TEL: 929-3906.920-3848

< イタリア料理 >

■Evita's Italian Restaurant

Eden Bower Road, Ocho Rios

TEL: 974-2333

< インド料理 >

■Akbar Indian Restaurant

11 Holborn Rd. Kingston 10

TEL: 926-3480

< 地中海(レバノン・イタリア)料理 >

■Chez Maria 7 Hillcrest Avenue, Kingston 6

TEL: 927-8078

< タイ料理 >

■Thai Garden 11 Holborn Road, Kingston 10

TEL: 926-3480

7.スーパーマーケット

■Sovelin Supermarket

106 Hope Rd. Kingston 6

TEL: 978-1254

10:00 ~ 19:00

少し高いが、品質はよい。

■Sovelin Manor 184 Constant Spring, Kingston 8

TEL: 969-5792

■Barbican Sovelin Supermarket

1 Barbican Rd. Kingston 6

TEL: 927-5955

■Loshusan Supermarket New Kingston

1 Tobago Ave. New Kingston, Kingston5 (JICA 事務所の近くにあり、地の利がよい。)

TEL: 926-4811

9:00 ~ 19:00

■Loshusan Supermarket Barbican

29 East King House rd

10:00 ~ 19:00

少し高いが、品質はよい。

8.工具、素材

■H & L True Value-Lane

ハーフウェイ・トリートリー・ショッピングセンター内

TEL: 754-5811 ~ 2/5842

日用工具品がある。

9.金融機関

■National Commercial Bank, New Kingston Branch

Knutsford Blvd. Kingston 5

TEL: 926-9015

■The Bank of Nova Scotia Jamaica Ltd.

Knutsford Blvd. Kingston 5

TEL: 926-8034

■RBTT Bank Jamaica Ltd 17 Dominica Drive, Kingston 5.

TEL: 960-2340 ~ 55

10.レンタカー会社

■Island Car Rentals Ltd.

17 Antigua Ave. Kingston 10

TEL: 926-5991

■Galaxy Leisure & Tours Ltd.

75 Red Hills Road Kingston 20

TEL: 925-1492

11.電話会社

■LIME

TEL: 1-888-225-5295

URL: www.time4lime.com

12.電力会社

■Jamaica Public service

23 Ruthven Road Kingston 10

 TEL: 929-2330 ~ 7

13.郵便局

■Central Sorting Office (CSO)

S. Camp Rd. Kingston

TEL: 922-9430

■General Post Office

13 King St. Kingston

TEL: 922-2120

■Liguanea Post Office

115 Hope Rd. Kingston 6

TEL: 927-7258

14.国際宅配サービス

■DHL Jamaica Ltd.

19 Haining Road, Kingston 5

TEL: 920-0010, 920-0025

■Fedex Express Jamaica Ltd.

75 Knutsford Blvd. Kingston 5

TEL: 929-4901

■B. L. Williams International Ltd.

48-2nd St. NPW, Kingston 13

TEL: 923-8578

15.輸送 / 通関会社

■Porter Brothers Ltd.

6 Worthington Ave., Kingston 5

TEL: 926-7800/7915/7719 FAX: 929-3982

16.教育施設

< 現地校 >

■Hillel Academy School

51 Upper Mark Way, Kingston 8

TEL: 925-1980

< インターナショナル・スクール >

■American International School of Kingston (AISK)

2 College Green Avenue, Kingston 6.

TEL: 702-2070-3 FAX: 702-2074

17.日本の新聞、雑誌の購読

■「朝日新聞」国際衛星版

URL: <http://www.asahi-world.com/>

■海外新聞普及(株)(OCS)輸出購読サービス

〒108-8701 東京都港区芝浦 2-9-13

TEL: 03-5476-8131 FAX: 03-3453-8091

URL: <http://www.ocs.co.jp/> E-mail: subs@ocs.co.jp

18.語学学習施設

■The Language Training Centre Ltd.

31 Half Way Tree Road, Kingston 10

TEL: 926-0375/2756 FAX: 968-6600

URL: <http://www.languagecentre.com.jm/> E-mail: lrc@jol.com.jm

19. 北海岸のホテル

* いずれも子供連れで利用可

■Round Hill Hotel

Round Hill Bluff, Montego Bay

TEL: 956-7050

■FDR Franklin D Resort Hotel

Runaway Bay, St. Ann

TEL: 973-3067

■Sunset Resorts

Ocho Rios	Montego Bay	Neril
TEL: 974-2200	979-8800	957-5350

■Riu Hotels & Suites

Ocho Rios	Montego Bay	Neril	Tropical Bay
TEL: 972-2200	940-8010	957-5700	957-5900

■Breezes Trelawny

Main St, Trelawny

TEL: 1-888-467-8737

20. 旅行代理店

■Discovery Travel

Suite 4-5, Block A, Hilton Kingston Hotel, 77 Knutsford Blvd. Kingston 5

TEL: 960-1236 ~ 9 FAX: 960-6837

9:30 ~ 16:00

■Compact Travel Shop 63, 2nd Floor Sovereign Centre, 106 Hope Road, Kingston 6.

TEL: 960-5338, 960-9242

■Trafalgar Travel

12 & 14 Gaelli Avenue. Kingston 10

TEL: 929-0074, 929-6585 ~ 7

FAX: 929-1502